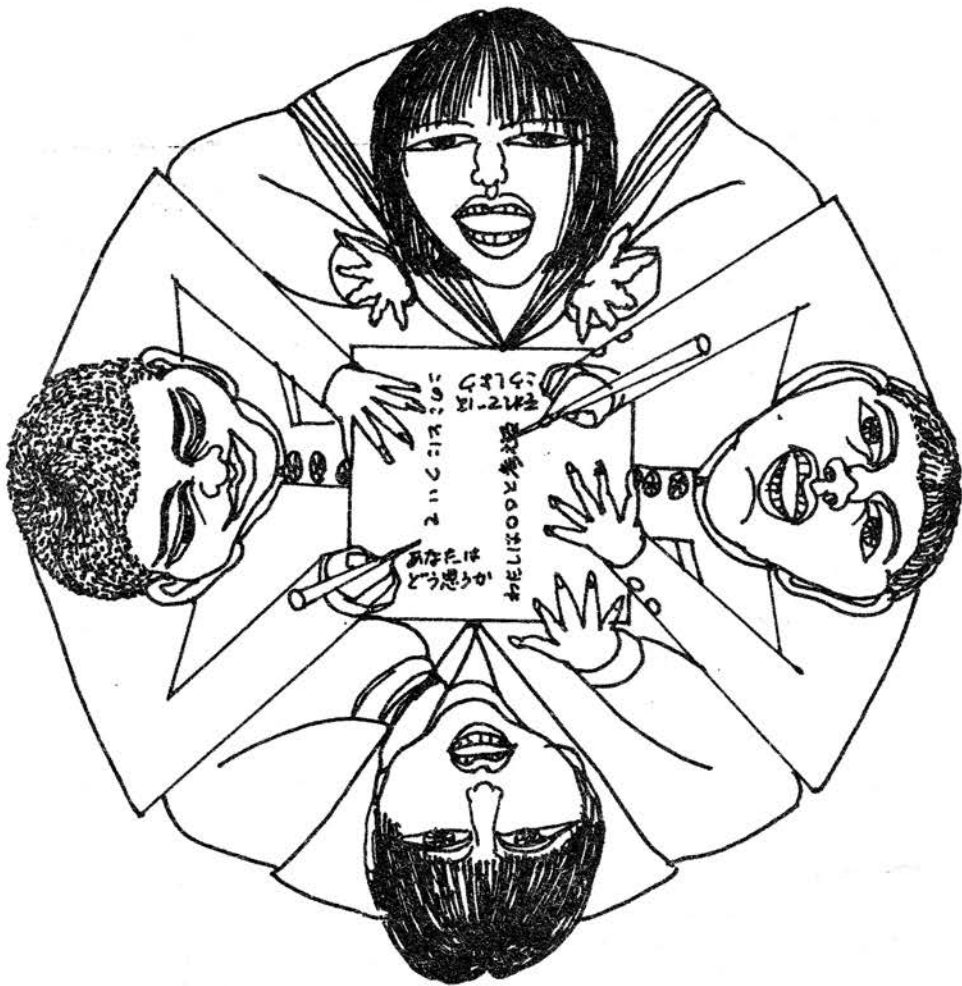


第24回全国バス学習研究会

# 月ごとの活重



平成元年 11月 10日(金), 11日(土)

# 計画

これは、本校が「共存の喜びをもたせる学級づくり」をめざして歩んでいる学年研究会の資料です。

教師と生徒が、毎月の学級の活動内容、重点および願う姿を明らかにし、学級づくりの見通しを持つために作成しています。

各学年とも、 4月 ~ 10月 は 平成元年度版  
11月 ~ 3月 は 昨年度版 を載せました。

岐阜県 土岐市立 泉中学校

# 1年生 4月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿  
 新しい仲間・先生を知るととも、  
 仲間と共に頑張る意欲をもちよう。

生徒向けの言葉  
 友を知ろう

— 主な  
 ○前期系  
 ○遠足  
 ○部活動

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	土								
2	日								
3	月								
4	火								
5	水								
6	木	式	式	式	学	学	学	学	入学式・梅菜
7	金	学	学	学	学	学	学	分団	分団会
8	土	測	定	学	学	学	学	学	身体測定
9	日								
10	月	学	学	学	学	学	学	学	
11	火							部	部活紹介
12	水							全	全集会 任命式
13	木							今	
14	金							大徳	
15	土								入部見学
16	日								奉仕作業
17	月							部	14バルクイン
18	火							部	遠足
19	水							部	
20	木							今	
21	金							大徳	
22	土								
23	日	祭							P.T.A総会・廃品回収
24	月								振替休業日
25	火								(遠足予備日)
26	水								市教研・午前授業
27	木								
28	金							生大	
29	①								みどりの日
30	日								
31									

— 学級

6日④ 教師と生徒との出合  
 頑張るんだという意  
 7日の持ち物や連絡  
 (例)  
 1. 出欠をとる。返事  
 2. 担任第一声 向  
 3. 配布物点検。  
 4. 明日の予定連絡。

7日①②③④⑤  
 ①② 担任自己紹介、生  
 ③④ 学校めぐり、仮の  
 ⑤ 清掃当番、M.M.生

8日③④ 教科係決定、シ

10日①②③④⑤  
 学級目標、部活  
 遠足の取り組み

遠足の反省を生か  
 せよう。

④の大徳云は、相  
 たちを学級をつくり



指導(活動)場面・手だて

組織づくり

仮入部

活動の内容

いを大切に。学級担任第一声を聞いて、中学校へ  
意を込ませる。  
忘れ物ない。(ナゲル、筆記用具など登校時間、下駄箱内)

「ハイ」通信を1人1人握手しながらいち配布しよよい。

生徒がよよく考えおくる。みんな個性あふれる第一声を!

名札、服装等

(配布を集めるとよい。)

自己紹介、担任の願い、中学生の抱負  
給食当番、仮の日直、仮のゲループ  
バスの内容、時刻表

作りノート、

指導、机を決定、時間割発表、教科担任制、  
学年集会を待つ

し、前期組織づくり、学級目標を考えたし

添物づくり、班長会、作業を取り入れ、自分  
上げる。

学習

- 教科担任制也、教科独自の特徴を知り、中  
校への学習方法を理解させる。
- 生活動のやり方、意義を教える。
- バテ学習を教える。

生活

- 中学生としての心がまえをつくる。生活の基  
本を理解させ、服装や生活をきちんとさせる。
- 挨拶を教えるようにさせる。
- 清掃への取り組み。
- 日直活動の徹底、三作りノートの記入法。

健康

- 仮入部を通し、3年間続けたいくという意気  
を伝える。
- 給食マナーの徹底
- 通学路
- 保健室の利用法

# 1 年生 5 月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

班活動・係活動など、活動内容を明確にし、  
 やり、意欲的に取り組ませる。

生徒向けの言葉

自分を生かそう  
 仲間を生かそう。

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き	
1	月									
2	火					学	部			
3	水	回	憲	法	記	念	日			
4	木	回	国	民	の	休	日			
5	金	回	こ	ど	も	の	日			
6	土								引継会	
7	日	斜線								
8	月							部	お2回仮入部	
9	火							部	内科棟1A~1D	
10	水					学		集		
11	木						学		資料 1A~1E	
12	金							学大	引継会	
13	土							部		
14	日	斜線								
15	月							部		
16	火	舞	舞					部		
17	水					学		部		
18	木						学			
19	金	金	金	金	金	↑	家		↑	
20	土						庭		学生会	
21	日	斜線								軽会
22	月	月	月	月	月	訪		部		
23	火	火	火	火	火	問		部	部活動	
24	水	水	水	水	水	の		部		
25	木	木	木	木	木	↓	日	部	↓	
26	金	金	金	金	金	金	金	学大	引継会	
27	土							部		
28	日	斜線								
29	月							部		
30	火							部		
31	水					学		部		

班活動スタート

- ・ 日直活動
- ・ 給食当番
- ・ 清掃係
- ・ 取次係

学外

また、M.M.と生い

① M.M. → 1日の目標

係活動の充実

各係の仕事

大徳には向

合唱発表会へ向

今月中にやりた

① 総合部会

② 総合、学習、

学年運営委員

③ クラスで、合唱

者、伴奏者を

④ クラスで取り

主な指導（活動）場面・手だて

正式な係活動・班活動  
クラスマツキ（合唱編）

学級活動の内容

班活動の内容  
負担を明確にし  
やる。

- ・ 日自の任務の内容、逆走校
  - ・ 給食の番の身なり、配膳時間  
スケジュール表
  - ・ 清掃の分担、活動時間、頭おおい  
始まり、終わりのあいさつ
  - ・ 教科係の任務内容を明確に
- 朝の活動、配膳台、下校の活動を確実に  
やるように



又 掲示等に生かせるが良い。

バスで、グループで話し合う場が  
つくられると良い  
ため、 生バス → M.M.の目標の反省。

をはっきりさせ、日常活動では何を  
するの力を、意識させ実際に行動させる。

司け乙

いこと。

項説明

音楽係云、

会を設置

曲や指揮

決定

組む。

くわしくは 別紙参照

学級

自分たちの手で、授業を始めよう。

チャイムと同時に教科係が、予読表  
表などを招める。

- ・ 教科係への指導
- ・ 他の生徒は、次時学習準備と  
チャイム席を守る。

生活

みんなで掃除を始め、みんな  
終わろう。

- ・ 生シの合図で、始め、終わりの  
けじめをつける。
- ・ 15分以内は、頭おおいをつけ、  
掃除に集中する。

健康

給食マナーを守ろう。

- ・ 当番の服装と50分配膳
- ・ 他の子は、43分着席配膳読書。

部活動 決定入。  
入部指導

# 1 年生 6 月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

クラスマッチ、期末テスト、合唱発表に向け、  
グループ・クラスの団結を高めよう。

生徒向けの言葉

グループ・クラスの  
活動を盛り上げよう。

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	水						ク		新入部決定
2	金						学大		
3	土								正式入部活動開始
4	日								
5	月								
6	火	火 <sub>3</sub>	火 <sub>4</sub>	火 <sub>5</sub>					市教研 ① 学生生活部会
7	水					学	ク		部活参観
8	木								職員会
9	金						生大		
10	土								
11	日								
12	月						金集		
13	火						全誌		
14	水					学			クラス・マッチ
15	木						ク		
16	金						学大		期末テスト出題範囲公開
17	土								
18	日								兼任作業
19	月								
20	火	火 <sub>2</sub>	火 <sub>3</sub>	火 <sub>4</sub>	火 <sub>5</sub>	火 <sub>1</sub>			研修訪問
21	水					学	生議		
22	木						ク		遊建訓練
23	金								
24	土								
25	日								
26	月								職員会
27	火								② 部活カット
28	水					学	生大		
29	木						ク		
30	金	英	音	英	英				↑ 7/3 まで期末テスト
31									

## 【クラスマッチ】

1年生初めてのク  
ラ一度クラスを確認  
ラスの生活グループ  
もとにグループの団

2日 学級大徳

7日 学

～14日 昼休み

## 【期末テスト】

期末テストの意義  
クラスへ話しをや  
16日 学級大徳の  
クラスを、予想問  
しをたらしどうし

## 【合唱発表会】

6月中は、クラス  
M.M. や生徒バズを  
曲、自由曲とも決ま  
りともないといふ

主な指導(活動)場面・手だて

行事活動 クラスマッチ、期末テスト、合唱発表会

日常活動 教科係、日直、給食、掃除

年級活動の内容

クラス対抗の行事です。総合部から下りてくる案をも  
話し合っ取り組んでほしいと思います。各ク  
ラスを中心としてチームで行います。クラスマッチを  
緒を衝めていきましょう。

原案下ろし、クラスの目標決め、チーム作り。

クラスマッチの練習

16日学級大徳 クラスマッチ  
の反省

クラスマッチの練習

受け方、これまでの学習方法(取り組み)を一度  
Z下さい。

21日 学 期末テストについて。

題集をつくったり、自主学習ノートをつくったり  
しようか。

マッチ、テスト等と取り組む時間が少ないですが、  
中心として活動して下さい。各クラスとも、課題  
ったようです。あと、パート決め、指揮者決めな  
い。

学習

月目標 黙考・黙書をしっかりやる。

- ・ 学習部の働きかけ、予定黑板、三作りノートへの指導

- ・ 予課指導

生活

月目標 下校時刻を守る。

- ・ 日直活動の充実、週番活動

清掃活動の充実

- ・ 学年生活部の取り組み。

生活部 → 生シ. → 班員 への働きかけ

健康

月目標 部活動に積極的に参加しよう。

- ・ 顧問と学担の連携、入部指導

- ・ 給食指導



# 1年生7.8月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

- ・ 7学期最高の姿を出し、2学期へつなげる。
- ・ 夏休みの計画を立てる。(個人の課題づくり)

生徒向けの言葉

色々な場面で、最高の姿を出そう。

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き	
1	土	期終テスト								
2	日									
3	月	期終テスト 月4月5								
4	火									
5	水								学全集	
6	木								観多	PTA. 授業参観
7	金									
8	土									
9	日									
10	月									
11	火									
12	水								学	合唱発表会
13	木									
14	金									
15	土	網								
16	日									中体連市大会
17	月	振替	替	休	業	日				
18	火			学	学					
19	水			学	学					
20	木	終業日								
21										
22										
23										
24										
25										
26	土	始業日								
27	日									
28	月	月	月	月	学	学				
29	火	火	火	火	学	学				
30	水	水	水	学	水泳大会					
31	木								学風	避難訓練

主な

合  
E  
ー

学級活

M.M.,生バズ  
練習を取り入れ  
ていく。

5(休)第5時  
合唱発表会に  
向けての取り組み

当の日程.動き  
をクラスへ説明.  
(別紙参照)

12(休)第5時  
合唱発表会

合唱発表会の団結を  
他の活動にも生かす。

例): 清掃の取り組み  
・ 授業の取り組み  
など..

9月 よりよいスター

26(土)学. 提出物の確認

学  
・ 力作のクラス  
・ 水泳大会の選手  
・ 体育大会の選手  
・ 2学期の抱負

31(休) 団練習開始

指導(活動)場面・手だて

合唱発表会(クラスの団結を発表する)

部活動

学期の反省、夏休みの計画

活動の内容

高の姿を出せよう。

4月から9月のクラスの実績、財産づくり。  
 クラスの団結は今何が出来るか。  
 2学期にふりかえりをするために

夏休みの計画

夏休みの担当、計画をもたせる。

力作指導

力作カード使用(10日までに学担任、11日までに教科担任へ)

生活ルールの指導 \* 夏休みの課題

安全指導

何をどのようにこなすか

通知表指導

(明確にさせる)

5(出)第4限 分団会 一学期の反省  
部会 夏休みの計画

8(出)第4限 力作教科別指導

8(出)第3限 } 一学期の反省  
1(出)第4限 } 夏休みの計画  
第5限 }

トをし、充実した2学期をおくろう。

給食:日直、月の予定、3作1ト配布、2学期の担当

表  
-決め  
-決め  
・ 自然の家について  
(別紙参照)  
・ 体育大会へ向け

学習

黙読書をしつかりやる。

清掃が終了したら、イオの前で教室へもどり、3作1トに連絡を記入する。

音楽が鳴ったら席に着く。

→ 学習部は、前に立って呼びかけ

生活

下校時間をしつかり守る。

部活動が終わったら、すぐ下校する。

いっしょに教室に残っていない。

→ 週番の呼びかけ、総合部の下校4コマ

\* 清掃 始り・終りのあいさつを!

健康

部活動に積極的に取り組む。

朝、放課後ともに参加状態は、とても良い。

各部の顧問と連絡をとり合っ、2下さい。

\* 配膳時間を守る。

後片づけをきちんとやる。(学担任は、見届ける)



体育大会  
生徒会選挙  
自然の家

○ 日常活動(前期最後の月として意識を高めた)

活動の内容

- ◎ 生徒会選挙
  - ・ 生徒会への意識を持たせ
  - ・ 立候補者を考える。



後期組織作りへ...

~

宿	教師がやること、事前準備
を完成す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考相より、M.Mや生バズで、自然の家へ向けて話を持ってきて下す。</li> <li>(例) ・ どうして自然の家合宿をするのか。</li> <li>・ 学年のめあて</li> <li>・ 学級でがんばること</li> <li>・ 3日間の日程</li> <li>・ 今後の取り組み日程</li> </ul>
め、話し合	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学年3部会で決めること。</li> <li>・ キャンプ費用、球技大会、飯合、飯、雨天時の活動、</li> </ul>
	<p>度、下見(最終チェック)</p>
	<p>細かい所の手当合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 押入れ</li> <li>・ 清掃分担</li> <li>・ 7日割当</li> <li>・ 持ち物</li> </ul>
注意事項	30(出)登り、諸準備

### 1分前着席

学習部で、タイムテーブルをします。移動教室など乱れが見られます。

### 下校時間を守る。

清掃の乱れが目立ちます。  
 多少の時間内は活動させてい。  
 手た、いっ加減な所は、セリ直して。  
 → 生活リーダーの動きを活発に!

### 体育大会の取り組み

- ・ 給食配膳のおくれ。
- ・ 給食のあとがたいけ
- 給食委員、健康部、健康リーダーを使って、取り組み。

# 1年生10月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

前期の反省を生かし、学級目標を具現化するための後期組織づくりができる。

生徒向けの言葉

より活発な組織をつくらう。

主な  
・  
・  
・

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	日								
2	月								全校集会
3	火								
4	水		自然の家						
5	木								
6	金						生大		生徒会立会演説会
7	土								
8	日								
9	月								市中体連新人戦
10	火	回	体	育	の	日			
11	水	金	金	金	金	金			
12	木						生大		
13	金	水	水	水	水	水	学大		
14	土								
15	日								
16	月								
17	火								研談会
18	水						学		研談会 生徒議会
19	木						生大		
20	金						学大		研談会 後期委員会スタート
21	土	写	生	大	会				
22	日								
23	月								
24	火								
25	水						学大		
26	木						生大		
27	金	陣	突	力	テ	ス	ト	学大	
28	土								
29	日								母親委員会 バザー(体育館)
30	月								
31	火								

学級

・ 自然の家の取りまとめ  
最終打ち合わせ  
冊子作り合わせ

・ 自然の家の反省

生バズなどを利用  
やめたニレ、やめた  
学級目標を今一  
ガ、クラスをどう  
ガ生きたる組織を決  
13(金)学 係決め

1人股、よく検

17(火)朝学プロ委 班決

18(水)学 班決め、係

20(金)生大 掲示物作り

24(火)朝学年プロ委

25(水)組織づくりの予備

25(水)学大 掲示物作り

27(金)学大 掲示物作り  
油塗り

生バズの見直し

・ 全校 生バズ発表会

・ 学年 生バズ発表会

指導(活動)場面・手だて

總づくり ・ M.M., 生バズ(研バズあり)

ルーイ編成

活動の内容

昇. 生徒会選挙に向けて  
生徒会への意識

して、前期の反省をやる。クラスとして、  
良かったこと、課題を。  
度振り返り、今何年生のクラスに必要なの  
したいのか、形だけでなく後期にこのこと  
めたい。

13(水) 係決め、班決め。(班長会議も)  
↓  
14(木)か、16(月)にクラスへ原案を下げ、  
17(火)の朝のフロアが生きる。

れ下す。

り。  
の分担も。

18(水)までには、学フロア決定  
20(金)までには、1人1役まで係はずべて決定

くめるとよい。 20(金)朝学フロア

日、班活動、班の計画を考えさせる。  
環境整美

り、環境整美。 27(金)朝学フロア

研バズ) 内務、流水の検討  
事務、司会の初方。

学習

### 7分前着席

かた意識ができてきたのだが、移動数量が今一。  
あと、0歩です。

教科係の指導を!

10月後半の火・金の朝、教科係会をやっては。  
どうでしょうか。

生活

### 下校時刻を守ろう。

いつまで残っている生徒教員...

清掃 → 開始時刻を守らせた。

生バズなごまかしく見つめさせる。

健康

### 部活動に積極的に参加しよう。

給食配膳 → 43分着席をなんとかした。

↑  
一年生バズ強化週間  
※先週の生バズ反省を  
生かす。  
↓



—主な指導(活動)場面・手立て—

年  
1を

文化祭 別紙参照

き

学級活動の内容

合唱  
○MM、昼休みの歌の練習を自主的に行う

学年  
○文化祭の取り組みを立ち場を考へて行う。

- 3部の動き (学) シグナル
- (生) 頭おあい
- (建) 丁フキン

学級  
○新しい係が活発に動き、その跡を残そう  
○文化祭の取り組み

班  
○自分の班の役割をはたし文化祭に対する班活動をやりとげる。

生徒会

4部の動きを活発にして文化祭の成功させる

学習・バス

バス強化月間として6月をふりかえり、教科でバスを便おう

道徳

班と学級の集団行動を通し協力性をやしなう。

学習・学活

文化祭の班、学級の係活動を充実させる

清掃

無言清掃を徹底しよう

生活

奥土や行事に負けず、落ち着いた生活をしよう。

給食

配膳読書を徹底しよう

部活

短い時間を有効に使おう





として  
と課  
う。

き

— 主な指導 (活動) 場面・手立て —

- 期末テストの取り組み
- 冬トレの取り組み
- 冬休みの生活指導

— 学級活動の内容 —

12/7 学 期末テストの反省  
冬トレについて

12/9 学級大徳、教室整理

12/14 学 2学期の反省

12/21 冬休みの生活について  
冬休みの課題

12/24 冬休みの生活について

1月の行事

始業式 1月10日 (X) 部活なし

新春がけ会 1月11日 (水) 学習部(加藤)

競書会 " " (森川)

生徒会

- 2学期の活動を反省し成果と課題をはきりさせよう。

学習・バズ

- 教科のシグナルの徹底  
バズを入れた授業の工夫
- 班バズのテーマを班長出題

道徳

- 冬休みのくらし  
節度ある生活

学指・学活

- 2学期の生活ぶりを係や4部を通じて反省しよう

清掃

- 無言清掃と役割分担の徹底
- 計画・反省バズの励行

生活

- 期末の後の生活ぶり  
冬休みに整え姿勢づくり

給食

- 43分着座の徹底

部活

- 冬トレへの主体的参加と学級の取り組み

# 1年生 1月の活動計画

今月の指導重点

今までの活動の良い面を見つめて、平成元年のスタートを切ろう。  
 ・マラソン大会での学級の団結力をより高めよう。

生徒向けの言葉

班・学級の良さを出した。取り組みをしよう。

日	曜	学校行事	1	2	3	4	5	6	放	学	級	の	動					
1	日	元旦	X															
2	月																	
3	火																	
4	水																	
5	木																	
6	金																	
7	土																	
8	日																	
9	月																	
10	火	始業式 <small>平委会 三部会 評議会</small>				式学												
11	水							学研										
12	木	引継ぎ <small>所員会</small>						7各		マ	東							
13	金	<small>かきつけ会 読書会</small> <small>学級大会 学研</small> <small>学年会</small>				学	かきつけ会			ラ	カ	読書 クラス 指示						
14	土									ソ	テ							
15	日	成人の日 奉仕作業								ン	ス							
16	月	振替休日								大	ト							
17	火								部	会	の	↓ 代表 指示						
18	水							学	各	の	取							
19	木							7各		取	リ							
20	金	<small>引継ぎ会 学級大会</small> <small>学研</small>						各		リ	組	選管						
21	土									組	み	〃						
22	日	読書日 月④⑤⑥ 廃品回収	④	⑤	⑥	廃品回収				み								
23	月	振替																
24	火	市教研										告示						
25	水							学	各									
26	木							7各										
27	金	校内マラソン大会 <small>引継ぎ会 評議会</small>						マラソン										
28	土	陸工式																
29	日																	
30	月											7/0X0						
31	火									7/2PT		7/17整理 18 20発表						

—主な指導(活動)場面・手立て—

生徒  
活動

かきた会、書き初め  
新年の抱負、生徒会選挙  
冬トレ、マラソン大会

学級活動の内容

- 1/10 学 課題提出
- 1/11 学 新年の花巻  
3学期のクラスの取り組み  
カルタ大会において
- 1/13 学 読書会 予備時間 金 1  
読書クラス 掲示 銀 2  
(13~17) 銅 3  
図書館前掲示(17~19)(巻状あり)
- 1/18 学 マラソン大会の取り組み  
実力テストの取り組み  
かきた会の反省
- 1/25 生徒会選挙について

生徒会

生徒会選挙において立候補  
者作りと組織理解

学習・バズ

教科内バズの位置づけ

道徳

基本的な生活習慣と仲間の  
かかやり方

学習・学活

行事において班・学級の取り  
組みの明確化

演習

計画、反省バズの充実

生活

基本的な生活習慣の確立

給食

50分配膳と15分終了

部活

冬トレによる体カづくり

# 1年生 2月の活動計画

今月の指導重点

2年生に必要な力を知るために、班と個人の活動を見直そう。

- 生徒会選挙
- 3年生を送る会

生徒向けの言葉

2年生で必要ない班の活動内容を洗い出そう。

日	曜	学校行事	1	2	3	4	5	6	放	学	級	の	動	き
1	水						学						生徒会選挙	生徒会選挙
2	木	実力テスト 引継ぎ						7						
3	金	引継ぎ大会							学大					
4	工													
5	日		—————											
6	月													
7	火	3年生を送る会 引継ぎ												
8	水						学							
9	木	1年個別懇談 777						ク		0-				
10	金	引継ぎ大会 引継ぎ							学大	0年				生徒会選挙×1
11	土	建国記念日	—————								三			
12	日		—————											
13	月									者				
14	火	役員総会								0懇				
15	水						学			0				送り言葉
16	木	クラブ						7		0				↓
17	金	引継ぎ大会 投票							学大	0				立会演説会
18	土	投票								0				投票
19	日	帯任作業	—————								0			結果発表
20	月									0				
21	火									0				
22	水	3年生を送る会 任命式								0				3年生を送る会
23	木	引継ぎ 777						ク		0				
24	金								学大					
25	土													
26	日		—————											
27	月													
28	火	投票参観 19年総会												
29			—————											
30			—————											
31			—————											

—主な指導(活動)場面・手立て—

実力テスト・生徒会選挙(演説・投票)  
マラソン会、避難訓練  
個別懇談、3年生を送る会  
任命式

—学級活動の内容—

2月1日(水)

生徒会選挙

取り組み 2月10日(金)

以後選挙運動

2月8日(水)

3年生を送る会の1年生の姿勢や

言葉づくり

参加姿勢。

2月15日(水)

立会演説会の望む姿勢

1年生を終えるに当たっての学級の

行うべき取り組み

・学生便

・文集作り等

生徒会

3年生を送る会に向けて、感謝  
の気持ちを表そう。

学習・バス

教科内バスの教え合い。

道徳

・責任感と持身への生き方を  
考え、2年生に望む。

学指・学活

・上級生になる思いを考える中で  
送る会、選挙の取り組みを行う。

清掃

各クラス・班の問題点より具体的  
な約束作り

生活

・生活部が重点である。服装や  
頭髪に目をむける。

給食

残さず時間内に食べる。

部活

カゼに注意して参加できる  
(牛あらい、うがい)





-主な指導(活動)場面・手立て-

り

期末テスト 卒業式  
修了式

生徒会

後期の活動の総括をしよう。

学級活動の内容

級)

学 3月1日

学級文集を作ろう

学習・バス

たけでも司会かたてきるバスを  
行う

学 3月8日

期末の振り返り反省。

卒業式に対するいけまえ

後期反省、成果と課題

道徳

2年生に向けてのいけまえ

り

学 3月15日

3学期、1学期を振り返って  
又は学級レフ.お別れ会

清掃

教室をあげめたすために  
清掃をかえよう

学 3月22日

春休みの生活レフ.又は学級レフ

生活

基本的な生活習慣の見直し

学 3月25日

学級解散式

給食

学級や班の仲間と充分語り合  
いながら食べよう。

部活

2年生としての自覚と自主運営



# 2年生 4月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

- ・学校は自己を鍛え抜くところである、という銘刺を様々な場面で打ち出す。
- ・あるべきことの形を、意味をわからせる。
- ・この意義が子として活躍できる素地をつくる。

生徒向けの言葉

- ・本気で頑張る本気まじりがおう。
- ・友だちの優しさ、苦しみを知り、277人の一年を考えよう。

主な  
学系  
自己  
学統  
クル  
流反  
学組

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	土								
2	日								
3	月								
4	火								
5	水								
6	木								始業式
7	金	学	身体美	学	会				始業開始 学級びらき
8	土	学							～4/25 学級びらき
9	日								～4/25 学級びらき
10	月	学							学級びらき
11	火						部		組像、紀行、学(部)組像
12	水						部		
13	木						部		
14	金						部		
15	土						部		部活見学(第1回)
16	日								岸は作業
17	月						部		ツベルリン 学級組織
18	火								遠足 完了
19	水						部		
20	木						部		
21	金						部		
22	土						部		
23	日								P.T.A.総会
24	月						部		振替作業
25	火						部		
26	水						部		
27	木						部		
28	金						部		
29	土								みどりの日 回
30	日								
31									

4/7 <学級びらき>  
4/8 教師が絶対的  
<自己紹介>  
形式的な自己  
にしてそれを語る  
4/9  
4/25  
<学級目標づくり>  
学級全員の参加  
「今更着い  
「始業式から  
流のせむ月  
「討論  
「目標成立  
「具現の場  
(特記) 今更着  
教との約  
4/6~4/15  
<学級のルールづくり>  
学習、掃除  
ルールとむか  
(特記) その中で  
4/6~4/7  
<リーダー養成> スル  
1/10、小集団  
1/10、小集団  
集団を構成し  
条件に合うよう  
班編成案を  
検討会  
講師、委員会、自

指導 (活動) 場面・手だて

及び引き  
紹介  
レクリエーション(音価→実施)  
-ピンス、リーディング

学習目標づくり  
学習姿勢づくり  
授業ひらき

活動の内容

長いもの、守り抜かせたいものを語る  
(初日〜1週間)

紹介でなく、今の心境や、願いを考え、  
紙で仲間を知る。  
(話し方、聞き方の指導)

の中で

レクリエーションのよい点、悪い点をさせる。  
↓  
今までの自分の学級をふりかえらせる。  
↓  
結果画像をスライドさせる。  
↓  
(討論の仕方を指導)

平面的場を校対し、実践活動に入る。  
できた学級の方針、集団をつくりあげてきた  
集団が目標のことに生きてくること。

給食、生ビズ、MM etc. 生徒会活動の  
いのち、自らの集団ルールをつくりあがせる。  
為すべきことの意味、ねつろをわかせる。

-コンテ、組織(編成)

必要が考えさせる - 指導する  
必要が考えさせる。(班内要領、班間同質)  
↓  
条件を考えたさせる。  
↓  
ア-と見つける。  
タ-に考えさせる。

指導者への報酬、校対会の実施。

学習

- 50分間 集中して授業に臨める。  
↳ 時に集中して教師の話をよく聴く
- 授業中の守るべき約束を明らかにしていく。  
(挨拶、返事、聴く話、トのとり方 etc)
- 家庭学習 (予、復習の内容、方法の指導)
- 全員遵守できる姿勢をつくる。
- どの子どもが、授業の中でも大切にされている  
ことを実感させる。

生活

- 徹して子どもにつく。  
(朝学担任 授業で子どもに迎える位の姿勢)  
(給食の配膳、おとしまつ、掃除、部活)
- 常に為すべきことの意味を考えさせる。  
(服装、頭髪、持ち物 etc)
- 教師が守り抜かせたいものを様々な  
場で示していく。

健康

- 部活動の積極的参加  
(後輩が入部しにくくなるような工夫を  
なす)  
(開始、終了の時刻を特に守る)
- 給食の配膳、とり方の工夫。
- 生活パターンの確立。

# 2年生 5月の活動計画

実  
自分  
仲間

今月の指導重点・願う生徒の姿 2年  
 自己の役割(関係)、班の実績(目標・目標  
 に向けた実績)に誰かがひとむきにとり  
 くむ中で 集団の一員としての存在感をもたせる。

生徒向けの言葉  
 自分を生かす  
 仲間を生かす

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	月								
2	火	ｽﾎｰｸﾞﾗﾌ				学			
3	水	憲法記念日							
4	木	国民の休日							
5	金	子供の日							
6	土								
7	日								
8	月								内科検診 E~G
9	火					学			
10	水								
11	木								産科検診 (海)
12	金								
13	土								
14	日	母の日							強身学旅行
15	月								
16	火					学			
17	水								
18	木								
19	金								写生大会 家訪
20	土								
21	日								千前授業
22	月								
23	火					学			
24	水								
25	木								
26	金								教科研
27	土								
28	日								
29	月								私学会
30	火					学			
31	水								

学級活動

- ▲ 7日から新組織法
  - 班目標、目
  - 期間を決め
  - 関連提示

なぜそれにと  
 何にとりくむか  
 具体的に誰か  
 具体的に達成目  
 実績大りの評

- ▲ 一人一役
  - ・ 仕事内容を明確
  - ・ 活動目標、月別
  - ・ 役割の記入を班

- ▲ 生徒バス
  - 同一班で着らしていても  
 班・学級という集団の水  
 集団や個人を成長させ
  - (1. 崩れ、相互点  
 2. 友え、は、子  
 詳細

績づくりをおして

1が仲間をかえた。

1が自分をかえた。

その意識を全ての者にもたせる。

の内容

班スタート)

授業現の文途、月別計画、評価

1 班の業績づくりの実施、評価、対策  
2 月の作成

1) くむか 全員がわかる。

2) どのようにとくむか

際と確立お。

面とし、6月の活動に生かす。

3) みるせる。

4) 課の確立。

5) 責任をもち。

6) 互いのなかかわりあいかなければ  
うらなげない。相互のなかかわりあいを持つ  
る機会でありたい。

7) 検が必要。

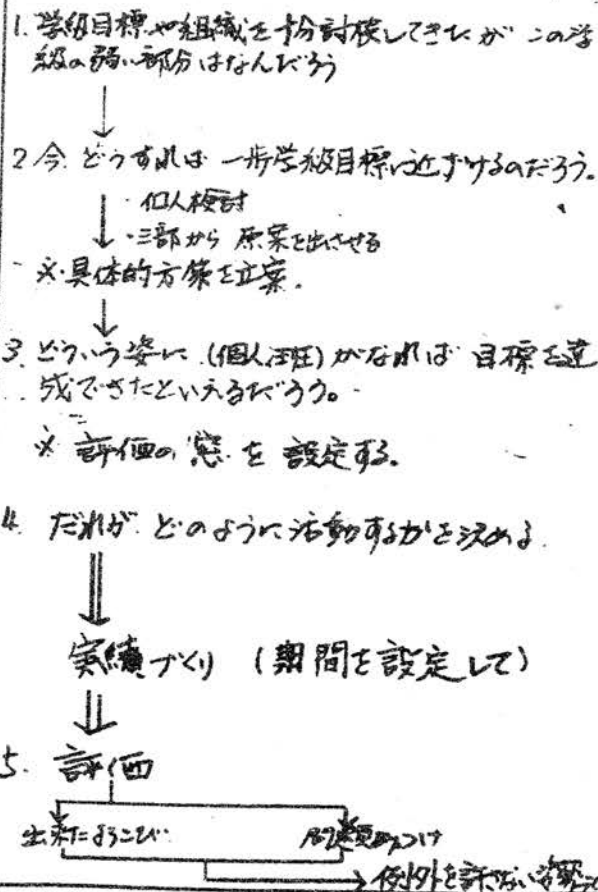
8) 自発が必要。

別添

教師の共通理解、共通指導

- ・ 時間を意識させる指導。
- ・ 活発指導
- ・ 配膳統有
- ・ どの子も授業の中で大切にされていること、意識が芽生え指導。
- ※ 全て教師が示していくことが今必要。
- ※ 通信、教師の語りの中で、実績がつくれる個人をほめる。できない個人を班単位で指導。

(展開事例) 第1回 班の実績づくり



# 2年生 6月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

自己の役割を精一杯果たすことにより、ひとと渡りかえり、  
 弱く、仲間の生活をよりよくできるよう目を向けさせる。

生徒向けの言葉

自分を見つめよう 仲間を見つめよう。そして学級をかえよう。

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	木						7		
2	金								
3	土								
4	日								
5	月								
6	火			学					市教研
7	水						7		
8	木								研究職員会
9	金								学年会
10	土								
11	日								
12	月						全		全校集会
13	火						学		全校読書
14	水								クラスマッチ
15	木						7		
16	金								実力テスト
17	土								
18	日								春休作業
19	月								
20	火						学		研修訪問
21	水								
22	木						7		避難訓練
23	金								
24	土								
25	日								
26	月								職員会
27	火						学		
28	水								
29	木						7		
30	金	↓	期	末	テ	ス	ト		
31									

学級  
 (1)5月の班の実績つくり

実績つくりをまっすぐ  
 解決方法を班のカギ

クラスマッチにむけ

この班でよかった

1. クラスマッチの
2. 授業内での
3. 清掃活動の

クラスマッチに后  
 場を設ける。

(2) 進路指導の充実を

5月の働きの意  
 私と生かす

自分や仲  
 の自分に  
 実力対

(3) 生バス

- ・ 司会の仕事を指導
- ・ テーマをクラスマッチ

活動の内容

を受けて

中で何が障害になったか問題点をみつけ、  
ついでに見つけ出す。

↓  
自・他共に厳しさが不足していたことを  
明らかにさせ、弱い仲間、自分を正し  
ていくには、班の力が必要になることを  
理解させる。

↓  
と切り切れるだけの活動をおこなせる

班指導

競争競争、教員会、学習、姿勢修正

充実、など、弱い仲間をそのままとし、  
↓  
この班の姿、リーダーの姿を作ら  
せる。

引け、班の力を思い切り出し切らせる

専、私業と資格を受け、

人生」を考へる。(別添資料参照)

間がはくは、自己分析をもとに、今  
必要だと思われしことをはっきりさせる。

1年に入ってもかかわらせる。

93 (学習のしおり参照)

→ 向けてにかかわらせ、3部員から提示させた。

↑

学年アド委会、岩組アド委会を今年バスケ  
とほりさせた。

〈学年共通指導項目〉 (5月の反転点から)

- ・ 衣替にともなう服装指導
- ・ 日直活動の充実 (別添)
- ・ 授業開始前の教科係の役割
- ・ う歯予防の指導 (保健だより参照)
- ・ 姿勢矯正の指導
- ・ 日直活動の充実
- ・ MM 時刻上に何も通かない
- ・ 給食トフキンの指導

日直活動の充実に!!

本校では全てがリーダーであるという基底的  
な考え方を認識して、現実のリーダーに  
なり切れない者が多い。しかし、それに何れ  
自分の弱さを克服させる必要がある。そのため、  
日直一場である。横断する点の充実に今更  
にお願、したい。

- A
- ① 前日までに、仕事分担をしっかりと決めておく
  - ② 朝、誰より早く登校し、  
窓ふけ、机の整頓、掃き掃除、黒板の  
白くそろえを完成させる。
  - ③ 日誌、日報、腕章と学相のとらへりにいく。
  - ④ 下校時の整頓と掃除
- B
- ⑤ 月誌、リーダーとしての目で
  - ⑥ MM、生バスの司会をはっきり話す。
  - ⑦ 様々な指示を学級全体に与える

とくにB項目の弱みがある。一度学級全体に  
日直活動の点、復を、

(整頓、板にも弱みがある)

# 2年生 7月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

1学期最高の姿をつくりださせ、一人になって  
も夏休みとすべし。切実なだけの力をつけさせる指導。

生徒向けの言葉

1学期

最高の自分  
最高の班  
最高の学期

— 主な  
キ  
一  
ミ

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	土								
2	日								
3	月				(集)				社行会 学集のため。約束。シキム
4	火								説明
5	水						全集		全校集会
6	木								参観日(第5時) 学級懇話会
7	金								引継会 学級大徳心(1時間)
8	土				(集)				学集持ち物の点検。服物請注意。
9	日								
10	月				(学)				成績対換
11	火								↑
12	水								↑
13	木								↑
14	金		(学)						キョウの反省。
15	土								
16	日								下準備
17	月								短冊休業日
18	火		(学)	(集)	(学)				通知表提出
19	水			(学)					
20	木								1学期終業式
21	金								
22	土								
23	日								
24	月								
25	火								
26	水								
27	木								
28	金								
29	土								
30	日								
31	月								

① キョウに行つて 集団

7/5(月) ~ 7/10(月)  
学習 学習シスナ

生活 不用物絶  
清掃態度の

健康 30分着席  
50分履席

② 一学期の反省を通して

(一) このままでは夏休みか  
ものにはならない。  
・自分に責任が  
あるの。  
・班、侍、おんが

1学期

③ 夏休みを精一杯する  
切子で100円を7円。

指導 (活動) 場面・手だて

1. 石のとりくみを通して  
2. 学期の反省を通して  
3. 夏休みの実施を通して

活動の内容

生活をおく<sup>レ</sup>る力を身につける。

ル 挨拶、学習準備  
三着手一発言

の徹底

成

充実

配膳読書  
帳表

段階の1週間をスらせる

充実した

(+)

4~6月の学期の授業づくり  
の中での実績

・ どのか、どの班か とした  
実績を記録したか  
・ どのか、どの班か とした

ていっせ

かぶさる

最高の授業、掃除、生ハス etc をつくろう。

自分と仲間をお互に、目でみていく中で  
それが学期目標の実現につながる

夏休みの抱負づくり

「親の我」をのりかしの  
に計画を立てる。

夏休みの実施

計画に基づいて実施

自己の強みの発見

10時間学習地や  
ゆめかの 班の支援  
会と具体的に考え

夏休みの実践

<一学期を終えるにあたっての指導事項>

- ・ 学期の班、係活動の姿と学期目標と照らし  
合わせて反省する
- ・ 授業、掃除、毎日の中で、自己の姿と自己に対する
- ・ 夏休みの抱負 計画をまとめる。
- ・ カ作指導
- ・ 学習時間の確保の指導
- ・ 生活ルールの指導
- ・ 安全指導 (特に車道防止)
- ・ 実力の反省
- ・ キャンパスの反省
- ・ 遅滞 (遅かな服装等)
- ・ 大掃除の指導
- ・ 通知表の見方指導
- ・ 学期終るまでに、保護者の連携

夏休み関連

<学指展開例>

- ① 一学期学期目標は達成できたか。  
資料提示 (清掃、授業、自主学習、生ハスの中で  
マックス型の資料提示)
- ② 自分たち自身として目標に近づいていないか、  
気づく。
- ③ それをなぜだろう。
- ④ わかっているけれど
  - ・ 自分自身を押し出す
  - ・ 働きかけをしても  
参入してくれず人  
がい
 考えがあらわ。
- ⑤ どうするか
  - ⑥ お互に自分、仲間、皆と  
話し、かたづけられない。
- ⑦ 最後に学期目標に近づいたか、どの残り  
の日々をどうするか
- ⑧ 具体的な活動計画を班で立てる
- ⑨ 確認、実践



# 2年生 9月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿  
 1. 身体生活の甘さを断ち切り、力めある生活を送る  
 2. 体育大会のとりかたの中で学級目標達成に確かな活動  
 3. 次期リーダーを見出し育てる。後期組織の構築に力

生徒向けの言葉 校長 毎長書記  
 前期〇〇、△△体制の  
 最高の安そそ

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	金							級会	
2	土								
3	日								
4	月						団		
5	火					練習団			
6	水					学年練習	年		
7	木						7団		
8	金	学年練習						年	選挙管理委員会
9	土					学年+団練習			
10	日								
11	月						団		選挙管理委員会
12	火					練習係	係		生徒会選挙告示
13	水					全団			
14	木						7団		公示
15	金	敬老の日							
16	土	団練習準備							団練習
17	日	体育大会							
18	月	振							休
19	火						学部		給食カット
20	水						部		
21	木						7部		
22	金						生大		
23	土	秋分の日							
24	日								奉仕作業
25	月						部		
26	火						部		
27	水						部		
28	木						7		
29	金								立会演説会
30	土						部		閉業
31									

学年

(1)にかかわって  
 夏休みの復習から授業の切り替え、  
 生徒指導上の諸問題に留意  
 乗直に教師の言葉と望  
 目つき、言葉づか、表情  
 思想にふり、授業に

緊張感をふくらませ  
 7. 学担任、教担任は自分の  
 1. 机の整理と、着座姿勢  
 2. 机の掃除、机の整理  
 3. 机の掃除、机の整理  
 4. 机の掃除、机の整理  
 5. 机の掃除、机の整理  
 6. 机の掃除、机の整理  
 7. 机の掃除、机の整理  
 8. 机の掃除、机の整理  
 9. 机の掃除、机の整理  
 10. 机の掃除、机の整理  
 11. 机の掃除、机の整理  
 12. 机の掃除、机の整理  
 13. 机の掃除、机の整理  
 14. 机の掃除、机の整理  
 15. 机の掃除、机の整理  
 16. 机の掃除、机の整理  
 17. 机の掃除、机の整理  
 18. 机の掃除、机の整理  
 19. 机の掃除、机の整理  
 20. 机の掃除、机の整理  
 21. 机の掃除、机の整理  
 22. 机の掃除、机の整理  
 23. 机の掃除、机の整理  
 24. 机の掃除、机の整理  
 25. 机の掃除、机の整理  
 26. 机の掃除、机の整理  
 27. 机の掃除、机の整理  
 28. 机の掃除、机の整理  
 29. 机の掃除、机の整理  
 30. 机の掃除、机の整理  
 31. 机の掃除、机の整理

(2). 別紙「学級づくり9月号」

(3)にかかわって  
 10月の組織的構成と授業  
 学級の方針にそって9月の  
 9月の35(四)から10月の  
 20まで行い。

- ・教師の見直し—リ—カ  
 履—を語り—現—カ—
- ・体育大会のとりかたをふりか  
 全体のリ—カ—をふりか
- ・自分の学級内でとらえ

学拍学活. 5日(火)—  
 12日(火)—  
 19日(火)—  
 26日(火)

り出そう

英語指導要領

学校生活に懐念が湧く。現実逃避の気分が学級形成  
起る原因となる。

ほとんどの場合 } 9月=生徒指導上の危機  
原因が変化し } 多くは個人せい。  
集中すべき者

期待感をすり出す指導

話をきかせるためにどうすべきか自問する。  
① 現状を認識。指導。  
・ほおびておいては生徒にはかえり声がかた  
・出口を2学期の方向にかまからず(むかし指導を  
りたなくFun Land, 今学期もやらない先生はなしと

少 自信を立派に育てよう。そのためには苦しいこと  
がある。しかし、一人では弱いだから互いに甘さを  
分けあうことはよくしてよくよく生活が生き残る

心配。 を強くする。

② 学級委員の班長と班副と班員。かけて... 班のほ  
うが選ばれるし学級でよりよくなるチャンスである。  
③ 今学期の活動から次期リーダーと見つけ出す可能を

の条件を再認識— 班リーダー会で次期リーダーの  
ひらきあかしをせよ— 一人が認められたら定通を  
に活動の中で子供がなせよ。

④ ⑤ せよ— 正しいリーダー観— 各自に 9月期  
の場を学級の貢献者にかまつかせよ。

- 体育大会を成功に導くには
- 生徒会役員を学級から送り出そう
- 「班の最後の実績・証をもうろう」
- 「学級の新組織をもうろう」

ハズ研をいかにして 得る重点をおきたいこと。  
前期組織と解体の対比  
討議: にかかわって

I. 学期の転換を!!  
教師の手を借りずに子どもが自らとらえていくのか?  
↓

教師がどう働きかけたか?  
生徒が何らかの力で何と学んでいくのか?

- 生バ: 学級のスタッフ (テーマ討議のやり)
- A. 人間関係上の問題を見つけたら助けを与える。  
1) 「事件」を即断いなし、「これははいりない」という学級世論をたてる
- B. 班→全体。個人→全体。子どもは議長執行部。三部→全体への提案を促す。
- E. ウの部分に担任が入り、テーマの送手と承認をし、議長に問題点と解決の方向を指導
- C. 状況と検討の方向
- D. 解決策と検討の方向。各打各退。  
・体育会の相対(学級)。方針。活動内容  
・次期リーダーの等もこのステップで考えよう。  
9月上旬 テーマ交換。テーマの検討 (生バ)

II. 班解体にあつたの最後の出来事(実績)づくり  
(A) 学級英語のこた

- 学習— 話のきく姿勢づくり
- 生活— 生バで自分の思いを話せる姿勢づくり
- 健康— 正しい姿勢づくり

班のこた  
各班の40分間の不足部分を補う活動を実施

(B) 各々のこた。生バ。学級の委を新聞記事化する。  
\*新聞のモデルにむけても効果的。

# 二年生 10月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿  
 (1) 前期の学級の実態をふり返り、後期の組織作りをさせる。  
 (2) バス強化月間にかかわって、自分の考えを持ち討議に参加させる。

生徒向けの言葉  
 後期のスタートを大切にし  
 ・係活動の活性化

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	日								
2	月								
3	火								
4	水								
5	木						7		
6	金								学級委員会
7	土								MM投票, 放課後
8	日								
9	月								中体連新人戦 給食カット
10	火								体育の日
11	水	⑦	①	②	③	④			生き方教室 金曜授業
12	木						7		
13	金								学入 雑組織, 秋祭スロガン検討, 秋祭
14	土								
15	日								春任作業
16	月								給食カット
17	火								秋祭スロガン検討
18	水								議会 学級組織決定締切
19	木						7		
20	金								学入 委員会組織, 後期目標 秋祭スロガン
21	土								学生大会
22	日								
23	月								
24	火								実力テスト
25	水								秋祭出し物検討
26	木						7		
27	金								学入
28	土								
29	日								母親委員会バザー
30	月								秋祭学級出し物決定
31	火								

## 学年共通指導項目

- 前期の総括をする中で  
 はっきりさせ、その実  
 (1) にかかわって、学級
- ⑦ 前期をふりかえり  
 その中で、成果と課題  
 検討を依頼に向。
  - ⑧ 後期に自分は学級  
 イメージ化させる
  - ⑨ リーダー会で班考
  - ⑩ 文化祭への取り組み  
 ・スロガン, テーマ  
 ・見通し 係分担
  - ⑪ 実力テストに向け  
 計画と実践
  - ⑫ 中体連新人戦(値  
 バトンタッチした部;  
 部活計画を立てる。
  - ⑬ 業直に教師の言葉  
 月つき, 服装

スタート時点での  
 こと、仕事の仕方

## 学年確認事項

- ① MM時間には
- ② 休み時間=遊
- ③ 授業に集中<sup>M</sup>
- ④ 給食時、清掃時

・自己のベストをつくそう。 ・班バズの充実。	ー 主な指導 (活動) 場面・手だて		
	・後期生徒会選挙 ・後期学級組織づくり ・中体連新人戦	・生き方教室 ・2年突カテスト ・生バズ	・文化祭の取組

・学級や個人の実態を認め、望むべき学級の姿を現に向けて後期組織づくりをさせる。

組織づくり

せる (係活動、清掃、班、学指、学活)。  
 題をはっきりさせ、組織づくりの意味・その手順を  
て組織をつくる。 (各係の活発化)  
内でどんな立場で学級に貢献するのかを確かませ

をどう呼びかけ、動かすか考えさせる。

み (総合部)

づくり

て (学習部)

康部)

活をどう思うかやっていくのか課題をはっきりし

か聞ける (生活部)

↓  
 各係が意識を持っている。その意識を大切  
 にと指導していく。そして、自分の仕事をやり切る。

＝ 2年生スローガン「目で聴こう、舌が聴ける」＝ 必ず見届ける

机上に何も置かない (すべてロッカーの字)

ひ時間でない = トイレ休けい = 掃除 = 次時の準備

の行動

(2) に関して、バズ研をひかえて

● 糾纏に参加できる生徒をめぐす  
 (教師の手を借りずに生徒自らどこまで  
 やれたか)

・班バズテーマ

(月…反省と目標 火…教師テーマ  
 水…四部 木…班 金…学バズ)  
 一年時に配布した『学校生活  
 の手引を参考にしてバズの意義  
 を再確認し、バズを充実化  
 させる。

・研バズ

・学年間 (委員長)

9月4日(水)

A←D, B←E・G, C←F

9月5日(木)

D←C, E←B, F←A, G←D

・兄弟学級間 17, 18, 19

(水) (木) (金)  
 18日(水) 2年公開日

# 2年生 11月の活動計画

今月の指導重点

文化祭の取り組みとし、学級の団結力をより高めていく。

生徒向けの言葉

文化祭のとりくみの中、仲間の手助けを求め、団結力を高

日	曜	学校行事	1	2	3	4	5	6	放	学	級	の	動
1	火	研修					学	文					
2	水						学	文					
3	木	文化の日											
4	金	学級大会						大	文				
5	土												
6	日	お銀日 商品回収	②	③				部	回				
7	月	振替休日											
8	火						学	文					
9	水												
10	木												
11	金	学級大会						文	文				
12	土	2年文化祭		文化祭									
13	日												
14	月												
15	火						学	文					
16	水	全校文化祭		文化祭									
17	木												
18	金												
19	土												
20	日												
21	月												
22	火						学	部					
23	水	新校舎開校の日											
24	木												
25	金												
26	土												
27	日												
28	月												
29	火	部活					学	部					
30	水	2年全学年											

朝7:30 ~ 7:45

# 画

び  
す  
めじ

き

## —主な指導(活動)場面・手立て—

文化祭、

期末テストのとりくみ

## —学級活動の内容—

○文化祭も中間地点である。このあたりになると、いろいろな角度からのトラブルが生じ始める。

トラブルを解決させることはもちろん、常に仲間へ目と向き、仲間のよさを見つけ出す。

○期末テストへの取りくみ

○学習部

計画表など、生バズで期末テストの取りくみ、授業の様子などを報告して、共に良さを広げさせる。

○教科系(班)

予想問題ブックをはじめ、授業への取りくみなどを行う。

○教え合い(バズ)

### 生徒会

文化祭の取り組みを通して、学級の団結を深め、学級の財産となる文化を創造する。

### 学習・バズ

バズで課題について活発に討論しよう。

### 道徳

7. 高い目標とそれの実現「聖徳太子の決意」  
1. 自他の生命の尊重「いま由生よ」  
14 公天の「校外大講義」

### 学習・学活

文化祭の取り組みを通して、集団で創造することの喜びを実感させる。

### 演習

掲示を通して、自分たちの気持ちをふりかえろう。

### 生活

落ち着いた生活をしよう。

### 給食

給食マナーを教える

### 部活

基礎体力をたたく。

# 2年生12月の活動計画

今月の指導重点  
 2学期の活動を振り返り、グループやクラスの成果や課題を見つめる。

生徒向けの言葉  
 2学期のよき思い出として、  
 班活動でさらに  
 活発にしよう

曜日	学校行事	1	2	3	4	5	8	放	学級	の	動	き
1 木												クジ
2 金	↑期末テスト 発表	テ	テ	テ	/	/	/	/				
3 土		テ	テ	テ	/	/	/	/				
4 日		[黒塗り]										
5 月	↓	テ	テ	テ	/	/	/	/				
6 火									学 部活			(学習部) カルタ
7 水									部活			
8 木									クジ			
9 金	P総括								大徳			
10 土					/	/	/	/	部			
11 日		[黒塗り]										
12 月									/			
13 火									学 部活			(学習部) 新年会の準備
14 水									部活			
15 木	(全校)								クジ			
16 金	P総括(発表)								参 拝			
17 土					/	/	/	/	部			
18 日		[黒塗り]										
19 月									/			
20 火									学 部活			(学習部) 冬休みの準備、2学期の反省、MLV会
21 水									部活			
22 木									クジ			
23 金									大徳			
24 土					学	/	/	/	部			(学習部) 冬休みの準備
25 日		[黒塗り]										
28 月	終業式	終業式	学	/	/	/	/	/				
27 火	冬休み開始	[黒塗り]										
28 水		[黒塗り]										
29 木		[黒塗り]										
30 金		[黒塗り]										
31 土		[黒塗り]										

—主な指導(活動)場面・手立て—

授業への集中 (教科係)  
清掃

—学級活動の内容—

- 冬休みが近かたり、期末テストが終わり、気のゆるむ時期である。2学期のまとめとして、もう一度、班活動に目を向けさせ、活動化とともに、やりきり活動させる。
- カルメ会 (学習部)
  - ・ 学習部会を開き、昨年の経験をもとに生活に立案させる。
  - ・ 学年への働きかけ
- 進路教材の指導 (別紙)
- 冬休みの計画づくり
  - ・ めあめ課題をば、きりさせる。
  - ・ 進路についての情報を提示し、意識化をはかる。
- 2学期の歩み
  - ・ 成果と課題

生徒会

2学期の成果と課題を見つめ、新しい年への意欲を高める。

学習・バス

友達の発言にかかわった発言をしよう。

道徳

- 4. 個性の立場の尊重 「おみ子の日記」
- 6 満足なく生きろ 「山 ころ」
- 12 家族の愛情 「父とのけんか」

学指・学活

行事を通して学んだことを確認しあい、3学期への意欲付けをする。

演習

自分たちの清掃を振り返る時間をもとう。

生活

冬休みを迎えるにあたって、規則正しい生活をしよう。

給食

給食マナーを考えよう

部活

冬季トレーニング・・・マラソン大会に向けての体力教科指導  
朝部活は特に基礎トレーニング(ランニング)に励むように指導



# 2年生 1月の活動計画

今月の指導重点

マラソン大会の取り組みをとうして、学級の団結力をより高める。

生徒向けの言葉

マラソン大会の取り組みを通して、学級の団結めよう。

日	曜日	学校行事	1	2	3	4	5	6	放	学	級	の	動
1	日	国元日	/	/	/	/	/	/	/				
2	月		/	/	/	/	/	/	/				
3	火		/	/	/	/	/	/	/				
4	水		/	/	/	/	/	/	/				
5	木		/	/	/	/	/	/	/				
6	金		/	/	/	/	/	/	/				
7	土		/	/	/	/	/	/	/				
8	日		/	/	/	/	/	/	/				
9	月		/	/	/	/	/	/	/				
10	火				始業式								
11	水								学 部				
12	木								7 部				
13	金				課題対決	発表会	加計会						
14	土								部				
15	日	成人の日											
16	月	振替休日											
17	火								学 部				
18	水	三巻祭							部				
19	木	三巻祭							7 部				
20	金	三巻祭							部				
21	土								部				
22	日	商品回収		4	5	6			商品回収				
23	月												
24	火	市教研		1	2	3							
25	水	三巻祭							部				
26	木								7 部				
27	金	(マラソン会)							部				
28	土	竣工式(A,B)			(竣工式)				部				
29	日												
30	月												
31	火								学 部				

—主な指導(活動)場面・手立て—

ほか  
と  
案

マラソン大会

王バズ

(カバウ会他)

—学期活動の内容—

○ 担任の第一声により、三学期の学校生活について見通しをもたせるとともに、新年の決意を發表し合う

○ マラソン大会の取組むを健康部を中心にやり行う。

・ 健康部への指導

○ マラソン大会で、学年の課題を追求するとともに、学年の長所を目標に向けて、見直しとして残していく。

○ 保健委員を中心とした健康管理指導

○ 生活、学習姿勢の指導

—生徒会—

名実ともに学校の中心的存在になっていくことを自覚する。

—学習・バズ—

一分前着席をし、教科書、ノートを広げよう

—道徳—

- 3. 勇気・実行「走れコープ号」
- 16. 国際理解と平和「私の万年筆」
- 7 理想の追求「ありと歌あり」

—学習・学習—

2年生しめくくりの学期を向かえ、これまでの自分を振り返り、将来、どんな人間になりたいか見通させ、進路を切り開いていく意識を持たせる。

—演習—

新しい分担区域を中心に、活動内容を考え(直して)いこう。

—生活—

自分の生活を正そう。

—給食—

43分着席を実行しよう

—部活—

冬季トレーニング・・・マラソン大会に向けての体力教科指導  
朝部活は特に基礎トレーニング(ランニング)に励むように指導

# 2年生 2月の活動計画

今月の指導重点

日常活動をし、班や係の活動を活発にする。

生徒向けの言葉

班バズミ・よい活動作りだよ。

三	曜	学校行事	1	2	3	4	5	6	放	学	級	の	動
1	水								部活				
2	木								部活				
3	金	卒業式							部活				
4	土	卒業式							部活				
5	日												
6	月	卒業式											
7	火								学 部活				
8	水								部活				
9	木								ク 部活				
10	金	2学期の振り返り							部活	② 卒業式			① 入学式
11	土	② 入学式の日											
12	日												
13	月												
14	火								学 部活				① 入学式
15	水								部活				
16	木								ク 部活				
17	金	卒業式								卒業式			① 入学式
18	土	投票							部活				
19	日												
20	月												
21	火								学				
22	水	3年生退会											① 入学式
23	木								ク 部活				
24	金												
25	土								部活				
26	日												
27	月												
28	火	投票							学				

—主な指導(活動)場面・手立て—

知

生徒会選挙  
3年生を送る会  
実力テスト。

き

—学級活動の内容—

◎行事に際して

今回は、生徒会選挙、3年生をおくる会、学年最後の期末テストのとりかたなど、3年生への心がまえを作るよい機会である。

1. 選挙... 本年度は、学校の中心にはるといふことから、生徒会の活動への意識の向上をはかる。

2. 3年生を送る会

いそいそと送る会ができるよう学級の一体を作る。歌の指導など

3. 実力テスト・期末テスト

これまでの学習へのとりかたを、ツカサシてはから、年々へ向けての学習習慣の確立をはかる。

◎セミナー

進度差が出てくるので、班バスを活用するなどして、やりくり活動がはせる。

◎進路指導

職業とこの意義や職業の種類について

生徒会  
一人一人が生徒会に対するしっかりとした意識を持ち、最上級生となることを認識する。  
生徒会選挙を通し、自分を仲間を見つめ、クラスの団結を高めていく。

学習・バス  
バスで、課題について深まるような学習をしよう。

道徳  
14. 正義の尊重「辞書引き大会の約束」  
13 規則の尊重「規則に入て」  
1 生命の尊重「南京錠」

学習・学活  
生徒会選挙の取り組みを通して、生徒会員として、自ら学校生活を改善していこうとする意欲を持たせる。

清掃  
放送を通して、自分たちの清掃をふりかえろう。

生活  
服装をきちんとしよう。

給食  
40分着席を実行しな

部活  
オフシーズンは足腰を鍛え、基礎体力を付けさせる。

スト

次の課題

前年度

次の課題



—主な指導(活動)場面・手段—

活を

- ・ 期末テスト
- ・ 王バス
- ・ 清掃
- ・ 学指、他

き

学級活動の内容

◎ 最上級生のスタッフとして

○ 期末テスト

取りこみをおこなうことにより、自分の長所短所をはきりさせ、3年生へつなげる。

○ 学習

最高の授業づくりをさせる。2年生のまとめとして、今までの精えづくりの再確認をし、やり直す。進路指導にあわせて、3年生の学習について、その見通しをたてる。

○ 全校リーダーへの自覚と意欲化を図る。

テスト

○ 一年をふり返らせる。

個人や学級・学年のよさを確かめさせる。学級内での仲間への評価は、進歩した面を強調したものにする。

座談

会

本

三年に持ち上がることを考慮して、解決すべき課題について積極的に取り組ませる。

特に女子への指導、個別クリニック。

○ 進路指導は、将来の展望の上に立つものとする。

○ 春休みの指導

生徒会

仲間やクラスのよさを認め、1年の成果と来年度への課題を見つめる。最上級生となる意識を高める。

学習・バス

より深まった発言をしよう。

道徳

15. 連法「良心とのたたかい」

10 駆け合いの心「父のことば」

16 愛国心「愛国教科書」

学指・学活

2年生の自分、学級を振り返り、新年度への意欲づけをする。

演播

一年間の清掃をふり返って、来年への見通しをたてる。

油ぶきの計画・実施

生活

最高学年として恥ずかしくない生活作り

給食

給食のT-とむし1年考之

増えたい給食のあり方を考之

部活

オフシーズンは足腰を鍛え、基礎体力を付けさせる。年間の反省をし、来年度へつなぐ。

# 3年生 4月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿  
 新しい学年で仲間とともに成長していくとす  
 る気持ちをひき出し、基本的な生活習慣の  
 確立を図る。集団としての認識を深める

生徒向けの言葉  
 心を新たに。  
 最上級生として  
 自覚をもちよう。

- 一 主な指導
- 学級
  - 組織
  - 遠足  
修学旅行

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	土								
2	日								
3	月								職員会・学年会
4	火								
5	水								入学式準備
6	木				学				始業式・入学式・学年会
7	金	身体測定	学	学	学				
8	土	理科実験	学	学	学				
9	日								
10	月	読書	学	学	学				
11	火								
12	水								全校集会
13	木								
14	金								
15	土								
16	日								
17	月								
18	火								遠足
19	水								議会
20	木								
21	金								
22	土								
23	日								PTA総会・廃品回収
24	月								振替休業日
25	火								
26	水								社会大徳
27	木								市教研
28	金								
29	土								みこしの日
30	日								
31									

学級活動の

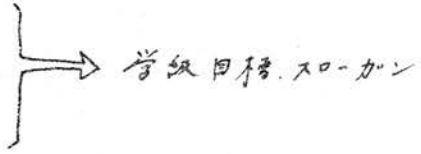
- 学級づくり
  - ・担任の役割
  - ・生徒の役割
  - ・一年間の見通し
- 組織づくり
  - ・役決め
  - ・学級執行部(6名)  
委員長 委員長書記
  - ・班長(10名)  
学級執行部(6名)
  - ・専門委員  
保安 給食 清掃
  - ・一役
- 班編成について
  - ① 「学級」
  - ↓
  - ② 「学級」
  - ↓
  - ③ 「班内」
  - ↓
  - ④ 「班内」
  - ↓
  - ⑤ 「班内」
- 【方法】
  - ① 全員参加
  - ② ドキュメント
  - ③ 仲よし
  - ④ くじ

(活動) 場面・手だて

4/5  
 4/7  
 4/10

・ 4/5 学年集会  
 ・ 年度始の学習法-7時間  
 ・ セミナリスト

内容



学務部長 生活部長 健康部長 会計長  
 学務書記 生活書記 健康書記 会計補佐

ベルマフ、放送、図書、新聞

目標の設定

目標の具体化の対策 → 「<sup>班</sup>班活動」のスタート  
 おける個人の役割の自覚化

切の実践

動き出しの意識の体制

補: 仕事と学習を編成 (雑然の方法)  
 : 人間関係と学習を編成  
 : 指導要領を指した編成  
 形式の均等制・無目的型 (暗黙の方法)

② 遠足・修学旅行について

遠足の捉え方

- ・ 「遠足は小さな修学旅行」  
仲間との学習、行動を促す
- ・ 学校の授業の延長  
授業の場が変わるだけ  
→ 西条子... 必要...

遠足の取り組

- ・ 4/7 朝、学年会: (全体の流水説明  
(全) 遠足の捉え方を(お話しせよ)
- ②: 遠足の「学年目標」を考える
- ・ 4/10.11 (水) : 遠足の「学年目標」決定  
(学年目標) 決定  
約束書  
→ 学級へ
- ・ 4/15 (土) : 班行動計画、完了

中山道を歩く 級中3年

組 班 氏名

X-バ-		招き切
・ 班長	・ ③	
・ ④	・ ⑤	
学年目標		
目標の切り		
アコース ①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧		
Bコース ①-②-③-④-⑤-⑥-⑦-⑧		
行動計画		
時間	アコース見学場所	おとこ3 帯用紙
7:--	-- 氏名	
	①	
	②	

氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\* アコースポイント

Aコース: ① 落合川駅, ② 新倉屋, ③ 馬籠, ④ 峠倉屋, ⑤ 高籠, ⑥ 五合園  
 Bコース: 南木倉院, 高籠, 峠倉屋, 馬籠, 新倉屋, 落合川駅



# 3年生 5月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

・生活するよびの目標を意識させ  
組織を機能的に動かしていく  
研鑽をつくる。

生徒向けの言葉

・修学旅行の身振り組  
を画し、日常生活を  
充実させよう。

— 主な指導

- ◎ 修学
- ◎ 学級
- ◎ 係シ
- ◎ 生バ

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	月					学			
2	火					学			
3	水								憲法記念日
4	木								国民の休日
5	金								子どもの日
6	土								引継合
7	日								
8	月								
9	火								
10	水						集		全校集会
11	木								
12	金						大徳		引継合、学級大徳
13	土								
14	日								修学旅行
15	月								↓
16	火								振替休業日
17	水								
18	木								
19	金								学生会、引継合、家庭訪問
20	土								
21	日								奉仕作業
22	月								
23	火								
24	水								議会
25	木								
26	金	①	②	④	⑤	③			引継合
27	土								
28	日								
29	月								職員会
30	火								全校読書
31	水								

— 学級活動

- ◎ 修学旅行の身
  - ・旅行の目的
  - [ 学年目標: 3年生 ]
  - ・目標の定
  - ・生バ
- ・レクリエーション計画
  - ・結果事
  - ・班の行商
  - ・修学旅行
- ◎ 学級目標つく
  - [ 学級教育財 ]
- ◎ 係活動の充
  - ・仕事の手配
  - ・学級下...
  - ・班下...
- ◎ 生バの位置
  - ・日常活動の
  - ・生バの本
  - ・生活のめあて
  - ・生バの

(活動) 場面・手だて

旅行の身振り組み : 夕〜夜話録も使用  
目録づくり  
活動の充実 } 学級活動のサイクルづくり  
その位置づけ

の内容

身振り組み

何をどう=を自覚し、  
次に学べることを学ぶ: 修学旅行 } → : 学級  
: 班  
: 個人 } 目録づくり。

ながみ を おくろませるために

全部: 「おかし、を拾っていいか?」という問題を、「目録」を考へながら討議させ、  
結論なく、過程を大切にしたい。  
そして、二つか人をもの(目録のながみ)を他へ広げたい。

準備

計画 } 具体的なかたち、これ 修学旅行の目録が何だ?というか。  
への心がまえ } 見とどけをきかんと!

り。

者: 「実力ある民主的実践人」 } → 学級目録づくり。

この3つの言葉の意味をかかれない。

定。

をほろきつがせたい。  
... 一役、各小学級の係、責任者を明確に。  
・ 班長、学上、性上、健上、教科研係。

づけ

点検、評価の場。  
はならぬ、身がやれたいか、ごまかさない生活。

づくりの場。

何を、いつ、どのようにして行なわなければならないか?がむ。

☆ このクラスにしたらいいか?  
(毎日の生活か、どんなふうに進めたらよいか)  
楽しいか、満足できるか



☆ そのための必要なものは何か?  
何をしたらいいか?  
(必要なものをそろえ、何をどうする)  
やったほうがいいか

一役 ( 具体的に何を、いつ、どのようにやるか )

・ 班の係 教科係 ( )  
・ 班の係 班長 ( )  
・ 班の係 学上、健上 ( )

# 3年生 △月の活動計画

— 主な指導

今月の指導重点・願う生徒の姿

学級の活動を活発にさせ  
 個々の生活をつりだす

生徒向けの言葉

自己とみつめ  
 仲間とともに  
 自分への生活を考えよう。

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	木								
2	金								学年会
3	土								
4	日								
5	月								三部研・小委研
6	火	③	④	⑤					市教研
7	水								
8	木								研究職員会
9	金								学年研
10	土								
11	日								
12	月								全校集会(修学旅行報告)
13	火								全校読書
14	水								クラスマッチ
15	木								
16	金								学級入徳・学年会
17	土								
18	日								昇任作業
19	月								全研身前研
20	火								研修訪問
21	水	国	理	英	数	社			3年実カテスト
22	木								避難訓練
23	金								学年研
24	土								
25	日								
26	月								職員会
27	火								
28	水								生徒会大徳
29	木	①	②	③					生き方教室
30	金								期末テスト～7/3(月)
31	土								

— 学級活動

◎ 各バスにフック

自己とみつめ  
 ・ 自分とみつめ  
 ・ 自分とみつめ

\* 上記スラ  
 < 黒考一書

◎ クラスマッチの形  
 クラスとリーダー  
 リーダー各中1

◎ 学習指導:  
 ・ セミナー確認  
 ・ 実カテスト  
 ・ 期末テスト

(活動) 場面・手だて

12バス (5/20 全研を前に)

クラスマッチ 5/14

学習指導 (セミナー、実力テスト、期末テスト)

内容

3 思考・黙書

女子 = 267人 / 生徒

男子 = 267人 / 生徒

進めよう 12バス

・ 自分とあつちとあつち  
仲間とあつちとあつち

・ 仲間とあつちとあつち  
自分とあつちとあつち

・ 自分とあつちとあつち  
自分とあつちとあつち

・ 仲間とあつちとあつち  
自分とあつちとあつち

自分とあつちとあつち  
自分とあつちとあつち

70を考えたから、具体的に流れ、指導を!

1. 12バスの存在を大切にする。

1) 組み:

まとも、をつくる場とした。

これ、目標めかしてかんはうせよ。(休みの、学活等、補習の場へ)

テスト

取り組み計画をきくとする。

↓  
生活のリズムをつくる。

< 進路にきつと考えるを得る >

# 3 年生 7 月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿  
 ・1学期で最高のクラス(自分)をメリ、  
 夏休みへむかわせる。

生徒向けの言葉  
 夏休みを前にして  
 自分をみつめ、  
 道路を切り開く行動をしよう。  
 (一点突破)

一 主な指導  
 夏休みを前にして

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	土	←	テ	ス	ト				期末テスト2日目
2	日								
3	月	←	テ	ス	ト			行会	期末テスト3日目、壮行会
4	火								
5	水								生徒指導職員会
6	木						参		参観日、学級懇談会
7	金								学年会
8	土								
9	日								
10	月								職員会 成績交換
11	火								↑2年キニア
12	水								1年合唱会⑤~
13	木								↓
14	金						学大徳		学年石研、引継会、生大徳、
15	土					分			分団会、部活計画④
16	日								中体連 市大会(府、町の指導)
17	月								振替休業日
18	火		学	力	作				学指③、力作指導④
19	水			学					学指④
20	木								終業式、職員会
21	金								
22	土								
23	日								
24	月								
25	火								中体連 東濃大会
26	水								
27	木								↑中体連 県水泳大会
28	金								↓
29	土								
30	日								↑中体連 県大会
31	月								↓

- 学級活動
- ◎ 自律的な生活
    - ・今の自分をふりかえり、
    - ・生ハズ(班ハズ)
      - 黙考・黙
      - 班ハズ
      - これからの
      - ※ 自分
      - みつ
      - 変
      - 班
    - 全体ハズ
    - 確認
  - ◎ 学習指導
    - ・実力テスト期
    - ・「道路」に対する
    - 職業選

(活動) 場面・手だて

自律的な生活づくり

- 今の自分をふり返る → 突破口を見出す
  - 生バス (生バス) の効果的な活用
- 互いを厳しくめぐる空気をつくる —

指導指導

- 実力テスト、期末テストの結果をしっかりと受けとめる
- 進路の問題を生活姿勢 ことから考える

内容

づくり:

1 返り 厳しくめぐる

(例)

「あなたは今の自分が 好き ですか 嫌い ですか？」



- 好きな自分……
- 嫌いな自分……



自分の生活の、どの場で、どんな行動をとる = 何が大切か



仲間のがんばっている姿を認めながら、自分もがんばる



物事の 価値観 をしっかりとつかむ



< 自律的な生活 >

2 ス) のポイント

3 書で自分をふり返る

↓ (予定記入お知らせ)

で互いを厳しくめぐる

方向を定める

4 たちの生活が向上しているか

めさせることも大切

5 びてない者が一人でもいたら

6 として考えさせる必要あり



7 びて 班の動きを、クラス全体で

8 いる

9 末テストの結果 → 自己分析

- 自分の取り組み姿勢の反省
- 自分の実力の把握 (弱点科目、単元など)
- 数字 (順位、平均、偏差値、希望者数など) に強くなる

10 る考えをしっかりと持つ

11 12 択へのつながる進路、を考える



13 毎日の生活、物事に対する考え方へ結びつける

# 3年生8月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

- ・夏休みの甘えを断ち切り、けじめのある生活をスタートさせる
- ・体育大会を通し、学校のリーダーとしての行動と覚悟をつくる。

生徒向けの言葉

— 主な指

- ・
- ・

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	金							級後	
2	土								
3	日								
4	月							団	
5	火					学	団		
6	水								
7	木							ク団	
8	金								
9	土								
10	日								
11	月							団	
12	火					代学			
13	水					全	団		
14	木							ク団	
15	金								敬老の日
16	土	団	総練	準備	回練				
17	日								体育大会
18	月								振替休業日
18	火								給食カット
20	水								
21	木								
22	金								
23	土								秋分の日
24	日								
25	月								
26	火								
27	水								
28	木								
29	金								
30	土								
31	日								

◎ 学習指導  
夏休みの  
(目標 100)

◎ 体育大会の  
生徒の

○ 団渡技

○ とことん・  
どういふこ

学級活

※(活動) 編成・手だて

学習指導： 前回岐阜テストの結果を分析 → 中3としての生活づくり

体育大会の取り組み： 学校のリーダーとしてやり切らせる。

助の内容

取り組み → 岐阜テストに生かされたが  
(時間勉強) 自分の弱点強化は達成できたが



**進路** を考え、中3としての生活 を考える。

- ・ 学校での生活 …… (授業だいたい係活動 日常生活の姿)
- ・ 家庭での生活 …… (日課表づくり 「空っぽ」の時間を「学習」に！)

取り組み：

力でやり切らせる → リーダーの自覚をしっかりと持たせる。

道具等にたよらず

動もの美しさ を求めよう。

- ・ 準備にしっかり時間をかける。
- ・ 団員の前でのリーダーの姿。
- ・ 団長、副団長、企画委員と、  
それを支える3年生の係わり。

やり切る。体験を通し、「がんばる」とは  
とるのか。体を通してつかませたい



3年生のしめくりとしての  
後期へつなげたい。

[ **学級** をどのようにして  
動かしていくか。その足がかりをつかませたい ]

手ごたえのある体育大会に!!



# 3年生10月の活動計画

今月の指導重点・願う生徒の姿

- ・ 中学校生活最後の学級組織づくり  
学校のリーダーとしてふさわしい(学年)づくり
- ・ バス強化月間にかかわり目的意識をはっきり  
持たせ参加させる。

生徒向けの言葉

— 主な指導

- ◎ 学
- ◎ 生

日	曜	1	2	3	4	5	6	放	行事・学級の動き
1	日								
2	月								
3	火								
4	水								
5	木							ク	→ 部活早退
6	金								→ 立会演説会
7	土								M.M.投票
8	日								
9	月								新人戦テスト 給食有し
10	火								
11	水	5	1	生	3	4			全校研 ①の授業 ③→生きた教室
12	木							ク	→ 部活早退
13	金							学大	→ 学級組織 ④の授業
14	土								
15	日								★2回 岐阜テスト
16	月								
17	火								[研バス] 1年公開]
18	水							議	→ 班長決定のて [研バス] 2年公開]
19	木							ク	高校半日入学(年当り各級5名)
20	金							生大	→ 委員会決定のて [研バス] 3年公開]
21	土								学生会(学校作り)
22	日								
23	月								
24	火								
25	水								
26	木							ク	高校説明会 13:30~ 欠席同伴
27	金							学大	
28	土								
29	日								
30	月								
31	火								★2回 3者懇談会

— 学級活動

- ◎ 学級組織
  - ・ 中学校生 (義務教育)
  - ・ 適任者も
  - ・ リーダーも

学習部

- ・ 朝学
- ・ 授業態度
- ・ 黙読書

「全員が3部から自分たちの」

- ◎ 生バスの充実
  - 生 { 自分自身
  - バス { 仲間と

「班バスの深まり」

- ① 各仲
- ② 班と

(活動) 場面・手だて

級組織づくり :

中学校生活 最後 であることを意識して

適任者も! → 彼らも動かし方をさかんにする (担任は徹底しては存在しない所をいかり把握)

バスの充実 :

- ・黙考、黙書 ..... 徹底させる。
- ・班バス ..... 仲間の生活を考えるため → 各自がリーダーとしての自覚を持つべき指導

の内容

級づくり :

生活 最後 を締めくくる。学校のリーダーとしてふさわしい(学級)をつくるため(学年)

選ぶ ..... 「安易な気持ちで立候補 → できない」という失敗は許されない

機能的に動かし方をはっきりさせる。

(例) 学級のみんなの動きをかつから

- ・ 執行部による討議。  
「誰がふさわしいか、言いたくない」

↓  
・ 全体へ及ぶ (立候補、指し)

\* 男女のバランス ..... 一緒にやるか、という考え方  
→ 現在の4部制の4ジーン

総合部 3部の動きも確認

生活部

- ・ 服装
- ・ 生バス
- ・ 清掃

健康部

- ・ 給食
- ・ 室内マナー

リーダー

各班のリーダーへの口づけを密に  
気持ちをはかしてくれる仲間をつくる

\* リーダー会を定例化する

うまくいかなかった時  
臨時リーダー会を開く  
場合によっては 班長会

} 生バス終了後

\* 執行部会を定例化する  
リーダーとしての意識づけ

え :

を繰り返す場 ..... 黙考、黙書 を生かす

生活をめぐる場

・ 時間 : 必ず全員音楽が鳴る時に着席する

・ 姿勢 : 背すじを伸ばし、眼をつめる

・ 内容 : 予定はきかさない テーマ 必要に応じて ..... 黙考前に学習部が指示  
(前の休みの生活の様子を伝える)

リーダーが 自分の仕事を通し

(~リーダー) 間の生活を考える

班の学級の一員 あるいは学年・学校の一員として 自分の考えを語り 仲間と交流する

○ 石井バス : 17日 1年生、18日 2年生、20日 3年生

学年間

良いところを吸収しあえる体制  
とまた刺激しあえる体制

日は ⇒



-主な指導(活動)場面・手立て-

学指  $\left\{ \begin{array}{l} \text{文化祭の取り組み} \\ \text{進路指導} \end{array} \right.$

学級活動の内容

学年の重点

文化祭を通し、共有の喜び、やりきた満足感を味わわせる学級づくりをする。

◎ 文化祭に向けて

(企画委員の選出、原案づくり、修正練習)

一人ひとりがやりきた満足感を持ち、学級全体として、一人の努力に目か向け、共有の喜びか持てる文化祭を目指す。

(11/11、11/14、……)

◎ 進路指導

進路計画づくりと学習の励みについての学指を行い、学習に対する意欲と姿勢づくりを図る。

生徒会

◎ 共有の喜びを味わえる学級づくりを目指す。

学習・バス

◎ 新しい組織による学習の充実に向けての働きかけ  
学習部、学習リーダー

道徳

◎ 思いやり「誕生日のお祝い」  
◎ 健全な男性観「健全なつき合い」

学指・学活

◎ 文化祭に向けての活動

清掃

◎ 新しい組織による清掃の充実に向けての働きかけ  
生活部、清掃委員、生活リーダー

生活

◎ 生活班の方針づくりを行う。  
新しい生活班による後期の活動方法を明確にする

給食

◎ 班の健康リーダーの活動を活性化させ、給食活動の向上を図る。

部活

◎ 活動時間の短縮に伴う、活動計画への援助を行う。





—主な指導(活動)場面・手立て—

- 学指  $\rightarrow$  新年の抱負づくり  
道徳 (意識づけ)
- 学指 進路指導

学級活動の内容

学年の重点

新年を迎え、新たな気持ちで中学校生活に取り組ませる。(充実感の持てる生活、共存の喜びが持てる班活動、学級活動を目指す。)

新年の構えづくり

- ◎ (個)の生活面、学習面、健康面に対する意気込みを表わす。(中学校最後の学期を意識させて) (1/11 学)
- ◎ (班)活動、(係)活動の一層の充実を意識させる (1/13 道徳)

(学習面の充実)

(1/23) 進路指導〈学習計画の確認〉

今まで実行してきた学習の振り返りを確認し、新たな計画を立て直すと共に、学習での個々のつまずきを出し、解消させていく

学級全体としての充実感づくり

マラソン大会

生徒会

- ◎ マラソン大会で充実感の持てる学級づくりを目指す。

学習・バス

- ◎ 最高の授業を目指す。  
自分たちの学び合える授業を目指す。  
疑問点を出し合い、班で教え合える授業を目指す。

道徳

- ◎ 社会規律の向上  
「法と私たちの権利・義務」
- ◎ 生きがい  
「人間の立派さ」

学指・学活

- ◎ 学級独自活動のやりきり。  
前学期の反省をふりかえり、親友の分目協力で学級独自活動をやる。

演習

- ◎ 清掃活動のやりきり。  
生活リクールの指導で、時間いっぱい、すすまひ清掃をやる。

生活

- ◎ 中学校最後の学期  
中学校生活最後の学期をひきぞおたものにしよう。

給食

- ◎ 分担に能って50分配膳を目指す。健康リクールは自分のクラスでの着席指導をする。

部活

- ◎ 後輩の活動を見守る。  
伝統づくりを考え、自分の属していた部への外ババをしよう。





-主な指導(活動)場面・手立て-

持  
う。

- ・学指直絶
  - ・マラソン大会に向けて
  - ・生徒会選挙に向けて
  - ・卒業に向けて
- ・清掃・MM・生健バス - 卒業前にすばらしい姿にする

学園活動の内容

学年の重点

卒業を前に、中学生活を充実したものとし、後輩に受けつかわせるような構えを持たせる

- ◎ マラソン大会に向けて  
中学生活最後の行事であるマラソン大会に、全員参加と個々の満足感達成のために意識づけを図る。(2/6 ㊟)
- ◎ 清掃・MM・生健バスの常時活動の充実  
卒業を前に係活動・班活動の一層の充実を目指し、素晴らしい姿で後輩に引き継ぎをさせる。(2/20 ㊟)
- ◎ 生徒会選挙に向けて(2/13)  
今後の泉中生徒会の活性化と、母校の発展を願い、投票する立場としての姿勢を持たせる

高校入試に意識が向いてしまい、自分の生活を見失い、からな時期であるので、在学指導本来の指導に力を入れ、社会で通用していける生徒をつくりあげていく。

生徒会

◎ マラソン大会の取組みや反省を通して、学級独自活動をおこめあげ、学級の財産を残していく

学習・バス

◎ 学力の充実  
義務教育の総復習をして、自分の学力を充実させる努力をし、入試に備える。

道徳

◎ 自制心  
「柿の宴」  
◎ 誠実 「制限速度 40km」

学指・学活

◎ 学級独自活動のおこめ。  
最高学年として、心に残る「目録」を創り上げていく。

清掃

◎ 自分達が生活してきた場所に対する感謝の気持ちをもち、奉仕の精神で清掃に取り組む。

生活

◎ 自慢できる学級  
自分たちの手で約束を決め、みんなが注意し合える生活できる学級を目指す。

給食

◎ バス体型での給食を通じ、班内の話しを深めながら食事をする。

部活

◎ 後輩へのアドバイス  
◎ 自己の体力の鍛錬



-主な指導(活動)場面・手立て-

ゆ  
せ  
し  
て

学年集会  
学指 - 卒業式に向けての意識づけと姿勢づけを図る。

清掃  
学指 - 長年生活した校舎に感謝の意を含め、奉仕活動を行う  
学期活動の内容

き

学年の重点

卒業式に向け、意識・姿勢づけを図る。

◎ 奉仕作業について (3/3 ⑤⑥)  
新館を中心に感謝の気持ちを含め、床ふき、カラスふき、倉庫の整理を行う  
(分相については別紙参照)

◎ 卒業式練習 (3/6, 3/8, 3/9, 3/10)

- 3/6 卒業式に対する心構え、合唱練習
- 3/8, 9 卒業式の姿勢づけ(あつ入退場、代表者の指導)
- 3/10 総まとめ。

卒業式 3/13

生徒会

◎ 後期のまとめと反省  
自治活動で得た財産を大切に、それを自分の将来に生かす心を大切にす

学習・バス

◎ 学習のまとめ  
義務教育最後の1か月を最高の学習の姿でしめくろう。

道徳

◎ 敬愛「山頂」

学指・学活

◎ 1年間のまとめ  
卒業生として落ちついた生活を送ると共に、学校への感謝の意を行動で示す

演播

◎ 学校に感謝の意を含め、奉仕作業の場で示す。

生活

◎ 3年間の総まとめ  
3年間の総まとめとして、生活全般で最高の姿を見せよう。

給食

◎ 自主的に43分着席、給食当番に取りくむ

部活

◎ 活動のまとめと反省